

主な意見

① アクセス数を向上という課題もあるが、情報発信にホームページを有効に活用すること。

② 広聴広報課と各課で連携しながら効果的な情報発信を検討すること。

対応方針

ホームページのリニューアルにより、分かりやすく探しやすい情報分類やサイト構造を実現し、年齢や障がい等の有無に関わらず誰もが利用できるホームページを構築する。また、各担当課と連携しながら、発信する内容に応じて、ホームページやSNSなど、伝達すべき対象者に届くよう適切な媒体を通じた情報発信を実施する。

具体策

- ①
 - ・トップページを**利用者**の目的ごとに分類し、必要とする情報が探しやすくなるよう設計。
（市民向け、観光客向け、事業者向け）
 - ・音声読み上げや文字拡大、自動翻訳機能を有するなど、誰もが利用しやすいホームページを構築。
 - ・PCやタブレットのほか、スマートフォンでも見やすく表示できるよう閲覧者の利便性の向上。
 - ・災害時など非常事態であることを認知しやすいデザイン・配色を採用した緊急時の情報発信。
- ②
 - ・各課と連携したホームページ「トピックス情報」や「おすすめ情報」による情報発信の実施。
 - ・SNS（フェイスブックなど）の高松市公式アカウントによる戦略的な情報発信。

対応方針

ホームページのリニューアルにより、分かりやすく探しやすい情報分類やサイト構造を実現し、年齢や、障がい等の有無に関わらず誰もが利用できるホームページを構築する。また、各担当課と連携しながら、発疹する内容に応じて、ホームページやSNSなど、伝達すべき対象者に届くよう適切な媒体を通じた情報発信を実施する。

具体策①

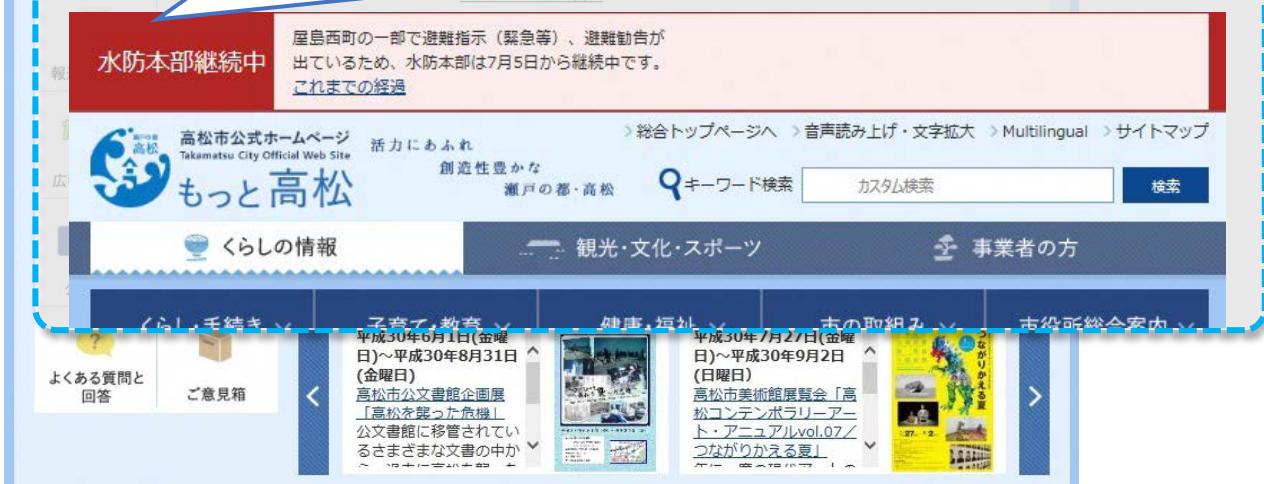
総合トップページを利用者の目的ごとに分類し、必要とする情報が探しやすくなるよう設計



閲覧者の目線に立ち、必要とする情報がすぐ探せるよう、目的別やライフイベントごとに「暮らしの情報」を分類

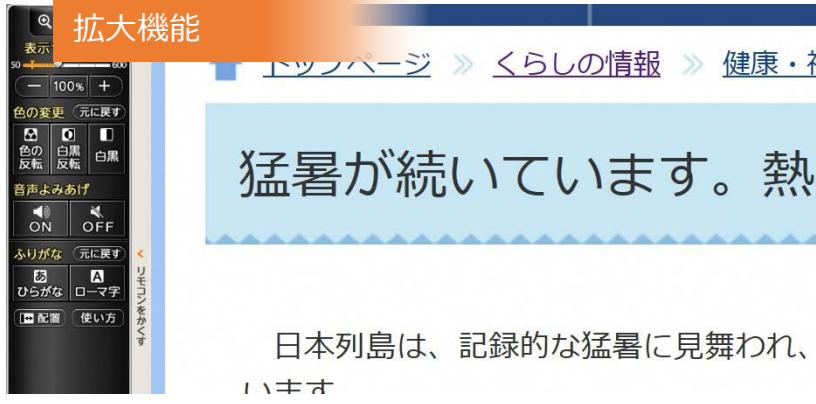
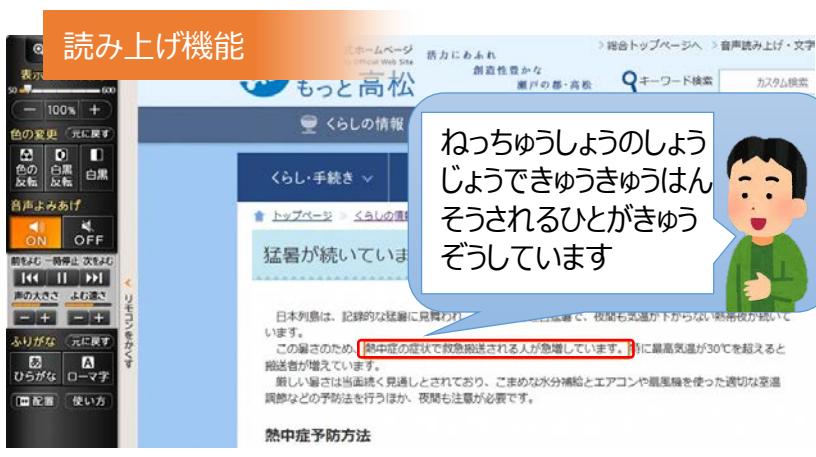


●ホームページリニューアルにより、災害時など緊急情報を、ページ上部に目立つ色彩で配置することにより、必要な情報がすぐ閲覧できるようにしています。



スマートフォンでも見やすく閲覧できるようにすることにより、閲覧者に応じ、利便性を向上を図っています。

年齢や障がい等の有無に関わらず誰もが利用できるホームページの構築



具体策②

また、各担当課と連携しながら、発信する内容に応じて、ホームページやSNSなど、伝達すべき対象者に届くよう適切な媒体を通じた情報発信を実施する。

・SNS(フェイスブックなど)の高松市公式アカウントによる戦略的な情報発信。
フェイスブックなどのSNSを活用し、利用者が必要とする情報を効果的に届けるとともに、そのネットワークを通じて情報を拡散する。

・各課と連携したホームページ「トピックス情報」や「おすすめ情報」による情報発信の実施。
時期に応じて、特に伝達したいイベントや市政情報などを、担当課と連携しながらトピックスやおすすめ情報枠を活用して効果的に発信する。

